



東京浅草中央ロータリークラブ 週報

〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL: https://www.asachu-rc.jp



R.I. 会長 ジェニファー・ジョーンズ

地区ガバナー 嶋村 文男

2022 - 2023 年度テーマ

クラブテーマ 「 前 進 」

クラブ会長 伊石 佳高

本日の例会 (卓話)

「ラクロスの魅力について」

畝岡 陽 様

今後の例会 (卓話) 予定

- 9/7 移動例会 (地区大会)
- 9/14 クラブフォーラム
- 9/21 祭日振替 (敬老の日)
- 9/28 「未定」

針谷 修 様



2022年8月31日

第1710回例会

会長 伊石 佳高
幹事 立野 秀一



9月結婚記念日 25日 (18周年) 松丸ご夫妻

前回 (8/24 1709回例会) の記録

来訪者紹介

- ◆ゲスト 3名 本日の卓話者 川村 真二 様
澤野 由紀子 様
大谷 友孝 様
- ◆ビジター 0名

出席報告

総会員数	休会	出席免除	出席	欠席	出席率	修正出席率
47名	2名	7名	35名	7名	83.33%	1707回例会 欠席5名・出席率88.64%

※9月14日例会までは、新型コロナウイルス対策ガイドラインに則り、全員出席扱いとさせていただきます。

会長挨拶 <伊石会長>

・皆さんこんにちは。お久しぶりです。
祭日振替休会、お盆の定款休会と2週間ぶりの例会となります。皆様のお変わりない姿を久し振りに拝見してホッとしております。本日よりまた宜しくお願い致します。最近、SDGs (持続可能な開発目標) という言葉が一般的に浸透して来ました。私はザックリとリサイクルと捉えておりま

したが・・・違いました。改めて調べてみたところ、面白い事が記されておりましたのでご紹介させていただきます。SDGsは2030年に向けた国際的な目標として国連にて2015年に採用されました。SDGsは海外から入ってきた先進的な考え方の様に捉えられがちですが、日本では江戸時代から簡単な言葉で受け継がれて来ています。皆様ご存じの 近江商人の「三方よし」

です。「売り手よし」「買い手よし」「世間よし」を意味します。1つ多いですがロータリーの「4つのテスト」にも相通じるものかとも思います。自分たちの利益ばかりを追求し考えるのではなく、人の為、社会の為になる事をすれば大きな信頼を得る。これが新たな利益を生みさらに大きな社会貢献活動に繋がる。正に職業奉仕の理念かと思えます。

最近、共通のゴールとしてSDGsを優先して考える様になって来ております。また、SDGsの基本精神が近江商人の「世間よ

し」を「世界よし」に拡張している様に思えます。昨今のコロナ禍が収まってもその先は以前のような状況でなく簡単な将来では無いかと思われれます。新たなビジネスモデルの導入や働き方、それを含めビッグデータやAIの世界が押し寄せて来るかと思えます。

先を予想して成長も働きがいもしっかり準備する事が必要です。

我々ロータリアンも自分の会社や地域社会を再確認・再認識する時かと思えます。

委員会報告

<職業奉仕委員会 藤掛委員長>

- ・ガバナー月信コラム 9月について
ガバナー月信に8月より12月まで5回シリーズで「奉仕の理念」について掲載されます。皆さまのポケットに先月ご案内した8月号と9月号に掲載されるコラムのプリントを入れましたのでご覧頂ければと思います。8月ににつきましては先月ご案内いたしました、なぜ「奉仕の理念」を学ぶのかについて書かせて頂きました。9月では「奉仕の理念モーメント」と「利己と利他の調和」について書かせて頂きました。「ロータリーモーメント」は「心に残るロータリーの体験」ですが「奉仕の理念モーメント」は「心に残る奉仕の理念の体験」と言えるものです。40年も前にな

りますが、私の仕事の上での体験を思い返し、もしかしたらこれが「奉仕の理念モーメント」かな? と回想、この私の体験を基に「奉仕の心」と「利己と利他の調和」について書き起こしました。お読みいただき、少しでも奉仕の理念を身近に感じ、職業奉仕とロータリーへの理解を深めて頂ければと思います。

<青少年奉仕委員会 松丸委員長>

- ・ローターアクトクラブの事業計画書を皆様の棚へ配らせて頂きました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

<ゴルフ同好会 江連幹事>

- ・9月29日(木)同好会コンペ、10月3日(月)北分区分予選会、10月20日(木)3クラブ合同コンペの出欠、よろしくお願い致します。

ニコニコボックス

<澤野由紀子様>

- ・本日の卓話者 川村真二先生のお話が楽しみです。

<伊石会長、立野幹事>

- ・本日の卓話は「企業経営者から学んだ『成功の法則』について」です。川村真二様よろしくお願い致します。

<後上、片岡、太田>

- ・東北復興支援継続を!!

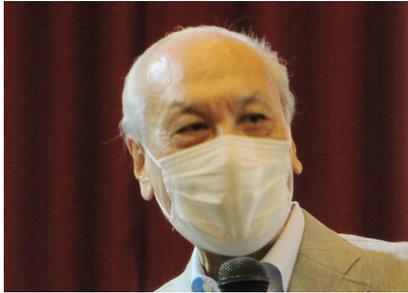
<江連、藤掛、浜中、原田、本間、伊藤、松丸、松本、長沼、澤野、関原、高木、高橋、常見、内田、上原、渡辺>

- ・本日の卓話は「企業経営者から学んだ『成功の法則』について」です。川村真二様よろしくお願い致します。

<佐藤>

- ・吉沼さん新社屋での営業スタート、誠におめでとうございます。

「企業経営者から学んだ『成功の法則』について」



リーダー・ビジネス研究所 代表

川村 真二様

「その企業独自の成長・発展物語」作成のため、トップ経営者へのインタビューをさせていただき、経営者たちの活躍、成長、挫折、復活、発展を聴き、学んだ成功の法則をお伝えいたします。

共通の方程式

成果＝①考え方×②能力×③ツール×④システム×⑤チームワーク×⑥伝承（教育）

1つでもゼロがあれば成果はゼロ。②～⑥は「ゼロから100までである」

①「考え方」は「マイナス100からプラス100」までである

トップといえども人間ゆえ欠点、弱みもある。が、努力し、すぐれたリーダーシップの持ち主になれた。

①考え方とは「ABCマインド」を持つこと

Aマインドとは自分の成功（幸福）、

Bマインドとは相手・仲間の成功（幸福）、

Cマインドとは全体の成功（幸福）

・「正直申し上げて、私が失敗の原因をつくった。私が変わらないと会社の復活はないと思いました」「率先垂範だけで、任せることをしませんでした」

「反省して私は変わりました」

・失敗し、「これで間違いない」「私は優れている」という驕りに気が付いた。

・PDCAサイクル（成功の法則）を回した。処理型・行き当たりばったり型から問題解決・目標達成型マネジメントへ

・「成功は運がよかったです」

・ある社長、社内報「社長からのメッセージ」を「拝啓社員様」に変える。

②能力はPDCA能力、コミュニケーション能力、専門能力

③ツールは「石器～AI等」

④システムは「年功序列、成果主義、平等主義、専制主義、独裁主義等」

⑤チームワーク 仕事はすべて誰かの応援、支持があって成立つ

⑥伝承（教育）すべての教育。特に自社の経営者、上司、同僚、取引先等から学ぶ。生きる糧を得るために。